

陸で発生した生活ごみ



私たちの日常生活で出るプラスチックごみのうちほとんどはリサイクルされるなど正しく処理されていますが、一部のごみが、雨や風などで川から海へ流され、最終的に海のごみとなっています。

海の中のプラスチックごみはどこから来るの？



陸で発生したごみの一部が雨や風などで川から海へ... 遠い外国まで流れていくこともあります。

プラスチックは、やがて波や風などで粉々に砕かれて、とても細かい破片になります。



ひょうりゅう 漂流ごみ



水面や水中に浮遊しているごみ。風や潮の流れによって、遠くまで運ばれることもあります。



海へ出たプラスチックごみは その後、どうなるの？

漂着ごみ



海岸にうちあげられたごみ。流木や海藻に混じって生活ごみや漁具などがうちあげられています。

細かいプラスチックは、魚や鳥などの生きものたちが餌と間違えて食べてしまう問題が起きています。それらをえさとする、他の生きものや、海の生きものを食べる人間の体に、プラスチックが入ってしまいます。

水中を漂うレジ袋は、クラゲにそっくり。カメが間違えて食べてしまい胃につまって命を落としたり。

プラスチックは、体の中で消化されません。からだにどんな悪い影響があるのか、まだわからないことがたくさんあり、研究がなされています。

海底ごみ



海底の漁具にからまり死んだ魚
これを餌にする生きものが集まり、さらに多くの生きものが漁具にからまってしまいます



自転車も沈んでいます

海底に沈んでしまったごみ。漁具やびん・缶だけでなく、生活用品なども沈んでいます。

海底に沈んだごみにからまって、動けなくなる生きものもいます。

プラごみで海にくらす生きものがピ～ンチ！ ～キミたちは生きものをすくえるか!?～

かいさい 開催：2019年9月28日（土） かいじょう すま 会場：須磨ヨットハーバー

世界的に大きな問題となっているプラスチックごみによる海洋汚染について、小学生と保護者を対象に講座を開催しました。この問題について、考えたり行動したりするきっかけとしてもらえたら…と願っています。



1. 砂浜でプラごみさがし

まずは海岸に出てプラごみを採取しました。大きなごみだけでなく、遠目に見れば綺麗に見える砂浜部分にも小さなプラスチックの破片がたくさん確認されました。

2. 先生のおはなし

講義の時間では、どんな風に海にプラごみが発生しているのか、野生動物たちの健康や生命に大変な被害が出ていること、私たち自身も日常生活の中でたくさんのプラスチックを体内に取りこんでしまっていることなど、多くのことを学びました。難しい問題ですが、低学年の参加者の皆さんも熱心に説明を聞いていました。

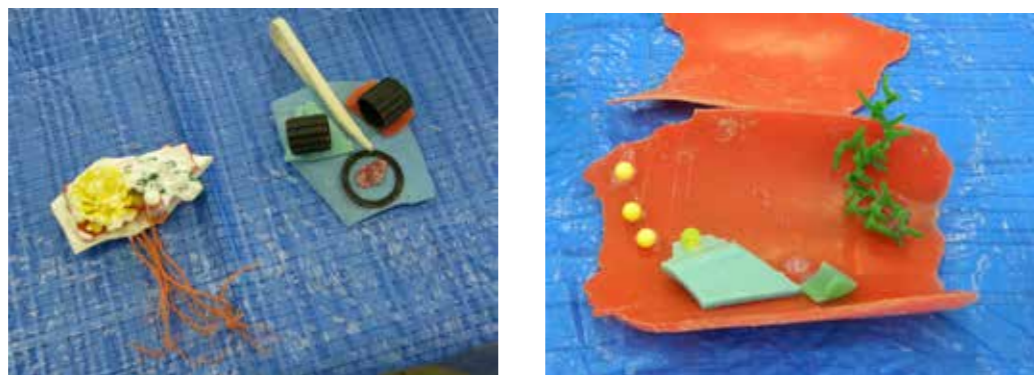


3. ワークショップ

ワークショップでは、自分たちが集めてきたプラごみでアート作品づくりを行いました。「この破片は洗濯ばさみやったんかなあ」と、ごみがどこからやってきたのか考えながら制作している姿もありました。

すてきだね!

みんなの
プラスチックアート



自分たちが海岸であつめたプラごみが、こんな素敵な、アート作品に!持ち帰ってからも、プラごみについて家族で考えるきっかけにしてくれたらうれしいな。



みんなでいっしょにかんがえてみようよ!

わたしたちが使ったプラスチックごみで

海の生きものが傷ついています

プラスチックごみを減らそう!

え!? 海には、プラスチックだらけ?

ぽい捨てされたプラスチックごみは、やがて風や雨で川に流され、海に流れ出ます。このように流れ出た海の中のプラスチックの重量は、2050年には、魚の重量を超えと言われています。



©UN World Oceans Day

海の生きものがピンチに!

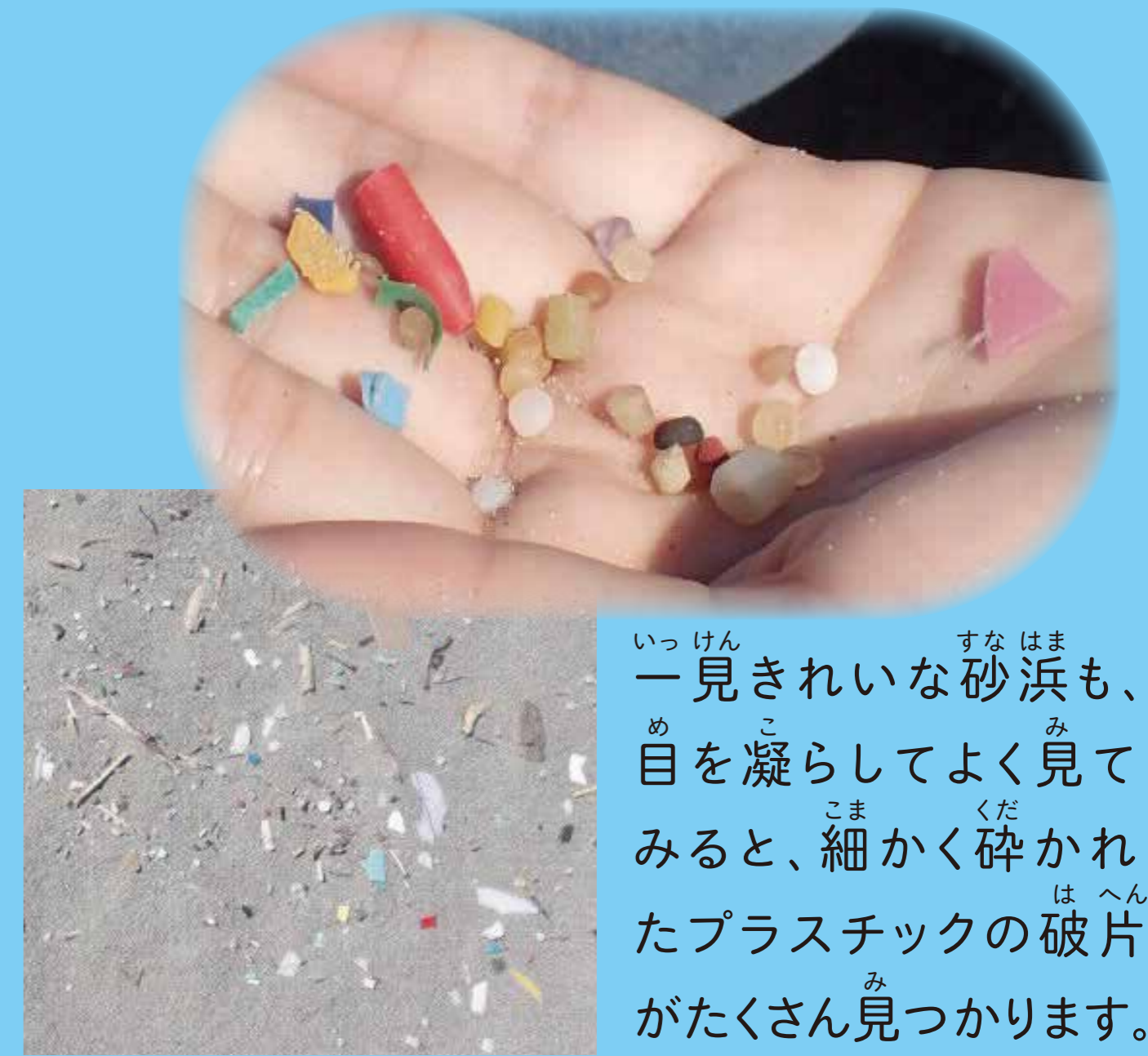
海に流れ出たプラスチックごみが原因で、海で暮らす生きものにたくさん問題が起きています。餌と間違えて食べてしまい、おなかの中がプラスチックごみでぎっしりいっぱいになり…。また、ごみがひっかかり動けなくなることも。

マイクロプラスチックってなあに?

紫外線や海の流れなどにより砕かれ、5ミリより小さくなったプラスチックを「マイクロプラスチック」と呼びます。マイクロプラスチックを魚などが食べ、大きな魚がそれらを食べて、マイクロプラスチックにくっついた有害物質が濃縮されます。このような食物連鎖により、海の生きものや私たち人間への影響が心配されています。



ペットボトルが、紫外線や海の流れなどで劣化し、固くボロボロになります。



一見きれいな砂浜も、目を凝らしてよく見ると、細かく砕かれたプラスチックの破片がたくさん見つかります。

わたし海をきれいにするために

私たちに何ができるのでしょうか?

ごみとなるプラスチックを減らそう

プラスチックごみをださないようにしましょう!



- お買い物はレジ袋を買わずにマイバックで
- マイボトルを使おう
- 詰め替え商品を買おう

使ったものはポイ捨てをせずきちんと分別しよう

プラスチックはきちんと分別をすると資源になります。



- 外出先でのごみは持ち帰ろう
- プラマークがあるものは「容器包装プラスチック」に分別しよう

地域の清掃活動に参加しよう

まちをきれいにし、ごみが海に流れ出ないようにしよう!



- 地域のクリーン作戦に参加しよう
- 普段からごみを見つけたら拾いましょう